

学校経営推進費 評価報告書（1年目）

標記について、下記のとおり提出します。

1. 事業計画の概要

実施課程名	全日制の課程 II類（看護進学コース・特別進学コース）平成28年度の新入生から対象とする
取り組む課題	英語教育の充実
評価指標	・英検2級以上の合格者の割合の向上 ・GTEC for Students（スピーキングあり）におけるGrade 5以上の生徒の割合の向上
計画名	トビタテ、金蘭Ladies!

2. 事業目標及び本年度の取組み

学校経営計画の 中期的目標	1 確かな学力の育成（授業が自慢の金蘭づくり） (3)生徒が興味関心を持ち、自主的に取り組める学習 ICTの活用や中学の7つの習慣J、高校での教養講座など、指導方法の工夫改善を行う。 ※保護者アンケートで、生徒の興味関心を深め、学習意欲を高める取り組みをしているとの肯定回答を28年度は95%にする。(25年85%)
事業目標	英語力の強化を図り、3年間でII類での英検2級以上の合格者の割合を30%以上（現高3は9%）、準2級以上の合格者の割合を70%以上（現高3は19%）にする。そのためにはICTを積極的に活用し、生徒の意欲的な学習態度を育てる必要がある。「スタディサプリENGLISH(リクルート)」などを活用し、「1人ひとりの弱点を洗い出し、基礎を固め」、「聞き取れない原因を診断、解決」、そして「家庭学習でも話す力、聴く力を育成」することにより、英語の4技能の伸長を図る。またそのために1人ひとりの学習状況を把握し、適確な指導を行う。更に国際理解教育、キャリア教育、語学研修、留学を通し、「自分も社会に貢献する」「社会に貢献するには英語が不可欠」という認識を生徒の中に定着させ、英語学習への動機づけとする。これらの取組みにより積極的かつ主体的に英語学習に取り組む環境を作り成果を出し、I類(他コース)へも広げていく。
整備した 設備・物品(数量)	iPad mini 16GB 75台、タブレット収納保管庫2台、iPad管理用にMac Book air 1台
取組みの 主担・実施者	取組みの主担：英語力向上推進チーム 取組みの実施者：英語科の教員全員
本年度の 取組内容	GTEC全員受験（7月）させ結果は、Grade 4以上は7.5%。 教科でのICT導入方法の詳細の検討の後、機器の設定導入を10月に完了。英語の授業と放課後の補習で使用。 英検・ICT・英語教育先進校視察（11/22 東京明星中学高等学校 3名、 2/18 日大三島高校22名、 3/27, 28(予定)東洋大学白山キャンパス1名）。 イメージングプログラム（11/16、2/1に実施）。 トビタテ留学JAPANの経験ある現役大学生など英語を使って活躍している方による講演会実施。 Wi-Fi設置を夏休み中に完成。 英検対策（スタディサプリ・スタディギアの活用、対策授業、対策宿題など、12月～1月）、英検全員受験（1月） GTECと英検の可否内容の分析と情報共有（3月）。 英語科チームによる英検対策及びICT活用状況に対する評価、生徒による取組みへの評価アンケート実施。 次年度に向けた取組みの決定（3月）
成果の検証方法 と評価指標	平成28年度の新入生を3年間の検証の対象とする。 ・1年目 英検準2級以上の合格者を30%以上にする。
自己評価	※（記号説明）大きく上回った（◎）、上回った（○）、達成できず（△）、実施できず（×） ・高校1年生II類在籍68名。1月の英検受験の合格者数は、2級：0名/5名受験 準2級：17名/53名受験となり、合格率は32%（○） ・6月、10月に受験してすでに合格していた者11名を加えると準2級保持者が28名/68名在籍で合格者率（保持率）41%（◎） ・イメージングプログラムについての生徒アンケートでは、肯定的評価が80%（○）、 ・この授業を通しての英語への興味関心が増したとの評価は70%（○） ・iPad使用に関する生徒アンケートでは、楽しいとの肯定的意見が76%（○）、効果的に使われていると感じているものが76%（○）の一方で、iPadを使うことで教科に関する興味関心が増したが41%（△）と課題も見えた。
次年度に向けて	高校1年生と同様にiPadを高校2年生でも使用予定。 コミュニケーション英語II：英単語・英熟語の徹底。同じ単語を何度も繰り返し学習し定着を図る。その際、iPadを使用し、ジグソー法によるアクティブ・ラーニングを採用。ロイロノートというアプリも活用。教科書本文に関するQ&Aをロイロノートで生徒へ配付。グループごとに取り組ませ、答えを共有。その際、教員も生徒の答えを解説の前に把握しておき、答え合わせをする際、生徒の理解度が低い内容のみを指導。また教科書本文の内容を一部間違えた内容のテキストを生徒に送り、間違い探しをするなどの方法をiPadとロイロノートのアプリにより行うことで、読解力、リスニング力、スピーキング力の強化を図る。発展クラスは英検2級合格を、標準クラスは、中学生の基礎となる内容から徹底復習を図り、まず英検準2級を合格。そして英検2級の合格をめざす。 英語表現II：これまでの高校英語の文法の学習とともにライティングの強化を図る。英検2級合格に必要な80～100語の英作文ができるように学習をする。 錬成授業：スタディサプリを使用し、生徒それぞれに苦手な単元を学習させる。